

PHILIPS

キッズヘッドホン

4000 シリーズ

TAK4607



使用説明書

製品を登録してサポートを受けましょう

www.philips.com/support

目次

1	安全上のご注意	2
	聴覚への影響	2
	一般注意事項	2

2	お使いの Bluetooth ヘッドフォン	3
	付属品	3
	その他のデバイス	3
	お使いの Bluetooth ワイヤレスヘッドフォンの概要	4

3	はじめに	5
	バッテリーの充電	5
	ヘッドフォンの電源をオンにする	5

4	ヘッドフォンの使用	6
	ヘッドフォンをお使いの Bluetooth デバイスに接続する	6
	通話と音楽を管理	6
	再生制限時間および音量は Philips Headphone App で設定できます	7

5	製品仕様	9
---	------	---

6	通知	10
	適合宣言書	10
	使用済み製品とバッテリーの廃棄について	10
	内蔵バッテリーの取り外し	10
	EMF 対応について	10
	環境への配慮	11
	コンプライアンスに関するお知らせ	11

7	商標	12
---	----	----

8	よくある質問	13
---	--------	----

1 安全上のご注意

聴覚への影響



⚡ 危険

- 耳を守るために、大音量でヘッドフォンを長時間続けて聞くことを避け、音量を上げすぎないようにご注意ください。音量が大きすぎると、安全に開ける時間が短くなります。

イヤピースを使用するときは、必ず以下のガイドラインを守ってください。

- 適切な音量で、耳に損害がない程度で聞いてください。
- 耳が慣れるまで音量を継続的に上げないように注意してください。
- 周囲の音が聞こえないほどの音量にしないでください。
- 潜在的に危険な状況にある場合は注意して使用するか一時的に使用を中断してください。
- イヤホンおよびヘッドホンからの過度の音声圧力は聴力喪失の原因となる場合があります。
- 運転中に両耳をふさがれたヘッドフォンを使用することは推奨されておらず、一部の地域では違法となる場合があります。
- 安全のため、車両での移動中またはその他の潜在的に危険となる環境で音楽や通話により注意散漫となるのを避けてください。

一般注意事項

損傷や不具合を避けるために：



注意

- ヘッドフォンを高温に晒さないでください。
- ヘッドフォンを落とさないでください。
- ヘッドフォンには、水滴や水しぶきがかからないようにしてください。特定の商品の IP 定格に参照してください。
- ヘッドフォンを水の中に入れてください。
- コネクタまたはソケットが濡れている場合は、ヘッドフォンを充電しないでください。
- アルコール、アンモニア、ベンゼンまたは研磨剤を含む洗剤を使用しないでください。
- クリーニングが必要な場合は柔らかい布を使用し、必要に応じて最小限の水または薄めた石鹸水で濡らして製品をクリーニングしてください。
- 集積バッテリーは日光、炎のような過度の熱に晒さないでください。
- 電池の交換に誤りがある場合爆発の危険性があります。同じまたは同等のタイプのみで置換してください。
- 特定の IP 定格を実現ために、充電スロットを閉じてください。
- 電池は火や高温のオープンに投げ入れたり、機械に押しつぶされたり切断したりすると、爆発する可能性があります。
- バッテリーを極端に高温な環境に放置すると、可燃性の液体または気体の爆発または漏れの原因となる場合があります。
- 極度の低気圧に晒されているバッテリーは可燃性の液体または気体の爆発または漏れの原因となる場合があります。

保管温度および湿度

- 最高90%までの相対湿度の、-20 °C (-4 °F) と 50 °C (122 °F) の間の温度で保管してください。
- 最高90%までの相対湿度の、0 °C (32 °F) と 45 °C (113 °F) の間の温度で操作してください。
- 電池の寿命は高温または低温の環境下で短くなる場合があります。
- 誤ったタイプの電池に交換した場合、ヘッドフォンおよびバッテリーを深刻に破損する可能性があります(一部のリチウム電池タイプの場合など)。

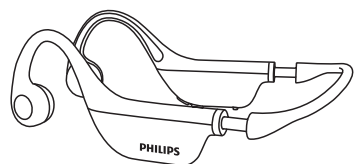
2 お使いの Bluetooth ヘッドフォン

この度はご購入頂きありがとうございます。フィリップスへようこそ! Philips が提供するサポートから十分な恩恵を得るために、お使いの製品を www.philips.com/support で登録してください。

Philips のヘッドフォンでできること:

- ハンズフリーでワイヤレスによる便利な通話
- ワイヤレスで音楽を楽しみながら管理
- 通話と音楽の切り替え

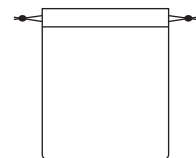
付属品



無線「キッズ」(kids) ヘッドフォン TAK4607



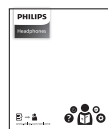
耳栓 x 1組



ソフトポーチ



Type C USB 充電ケーブル(充電のみ)



クイックスタートガイド



グローバル保証

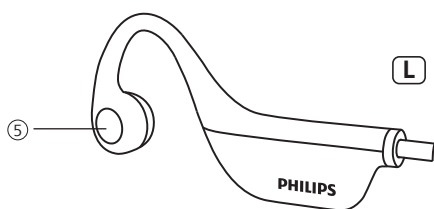
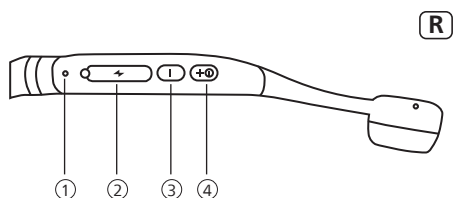


安全リーフレット

その他のデバイス

Bluetooth 対応でヘッドフォンと互換性がある (例: ノートパソコン、PAD、Bluetooth アダプタ、MP3 プレイヤーなど) スマートフォンまたはデバイス (9ページの「技術使用」を参照)。

お使いの Bluetooth ワイヤレスヘッドフォンの概要



- ① LED 表示器
- ② Type C 充電スロット
- ③ 音量 -
- ④ 電源ボタン / 音量 +
- ⑤ 多機能ボタン (MFB)

3 はじめに

バッテリーの充電

注意事項

- 最適なバッテリー容量および寿命を確保するため、ヘッドフォンを使用する前に充電ボックスに置いてバッテリーを2時間充電してください。
- 損傷を避けるため、本製品付属の USB 充電ケーブルのみ使用してください。
- 充電する前に通話を終了してください。ヘッドフォンを充電するために接続すると電源がオフになります。

付属の Type C USB 充電ケーブルを以下に接続します。

- Type C 充電スロットを搭載したヘッドフォン、および
 - コンピュータの充電/USB ポート
- ↳ 充電中は LED が青になり、ヘッドフォンの充電が完了すると赤になります。

ヒント

- 通常、充電完了には2時間かかります。

ヘッドフォンの電源をオンにする

初めてお使いの携帯電話でヘッドフォンを使用する前に、携帯電話とペアリングしてください。正常にペアリングされると、ヘッドフォンと携帯電話の間に固有の暗号化されたリンクが確立されます。ヘッドフォンはメモリ内に最後の4台のデバイスを保存します。4台を上回るデバイスをペアリングしようとする、一番最初にペアリングされたデバイスが新しいものにとって代わります。

- 1 ヘッドフォンが満充電状態で、電源がオフになっていることを確認してください。
- 2 青色 LED が素早く点滅するまでを4秒間押し続けます。↳ ヘッドフォンは5分間ペアリングモードに保持されます。
- 3 携帯電話がオンになっており Bluetooth 機能がアクティブ化されていることを確認してください。
- 4 ヘッドフォンの電源をオンにする。詳しくは、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

次の例は、ヘッドフォンをお使いの携帯電話とペアリングする方法を示します。

- 1 お使いの携帯電話の Bluetooth 機能を有効にして、**Philips TAK4607** を選択します。
- 2 ヘッドフォンのパスワードの入力を求められたら、「0000」（ゼロ4つ）を入力します。Bluetooth 3.0 以降を使用するデバイスについては、パスワードを入力する必要がありません。



Philips TAK4607

4 ヘッドフォンの使用

ヘッドフォンをお使いの Bluetooth デバイスに接続する

- 1 お使いの携帯電話/Bluetooth デバイスをオンにします。
- 2 オン/オフボタンを長押ししてヘッドフォンをオンにします。
 - ↳ 1秒間 LED が青で点灯
 - ↳ ヘッドフォンは最後に接続された携帯電話/Bluetooth デバイスに自動的に再接続されます。最後のものが利用できない場合、ヘッドフォンはペアリングモードになります

ヒント

- ヘッドフォンをオンにした後に携帯電話/Bluetooth デバイスをオンにするか、Bluetooth 機能をアクティブ化する場合はヘッドホンと携帯電話/Bluetooth デバイスを手動で再接続しなければなりません。

注意事項

- 5分間の範囲内にヘッドフォンをいずれの Bluetooth デバイスに接続できない場合は、バッテリー節約のため自動的にオフになります。

通話と音楽を管理

オン/オフ

タスク	ボタン	運転
ヘッドフォンの電源をオンにします	電源ボタン	2秒間長押し
ヘッドフォンの電源をオフにします	電源ボタン	4秒間長押し ↳ 1秒間 LED が青で点灯

音楽のコントロール

タスク	ボタン	運転
音楽を再生または一時停止	MFB	1回押す
音量の調節	+/-	1回押す
次のトラック	+	長押し
前のトラック	-	長押し

通話のコントロール

タスク	ボタン	運転
通話の受信/終了	MFB	1回押す
通話を拒否	MFB	長押し
通話中に通話者を替える	MFB	2回押す

その他のヘッドフォンの表示の状態

ヘッドホンの状態	表示器
ヘッドフォンがスタンバイモードになっているか、音楽を聴いている間、ヘッドフォンは Bluetooth デバイスに接続されません	LED が青で 4 秒ごとに 1 回点滅します
ヘッドフォンはペアリングの準備ができています	LED が青ですばやく点滅します
ヘッドフォンの電源はオンですが、Bluetooth デバイスに接続されていない	LED が青で 3 秒ごとに 2 回点滅します。接続できない場合、ヘッドフォンは 5 分以内に自動的にオフになります。
バッテリー残量不足	電源が切れるまで LED が青で 1 分毎に 3 回点滅します
バッテリーが完全に充電されている	青の LED が消灯

再生制限時間および音量は Philips Headphone App で設定できます

Apple App Store または Google Play の QR コードをスキャンする／ダウンロードボタンを押す、または Philips Headphone App を検索してアプリをダウンロードします。

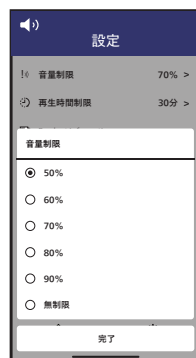
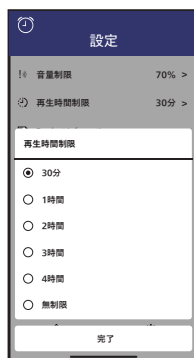


最低制限時間：

- 再生時間は Philips Headphone App で設定できます。
 - ↳ お使いのデバイスがヘッドフォンに接続され、Philips Headphone App で再生時間が設定されていることを確認してください。
- 音量が事前設定された音量制限に達する前に、ボイスプロンプトが「Playtime limit enabled」(再生制限時間が有効になっています) と言うのが10分間聞こえます。
 - ↳ a) 再生制限時間に達すると「Playtime limit enabled」というボイスプロンプトが流れ、ヘッドフォンの音楽が一時停止されます。バッテリーが切れるまで「Playtime limit enabled」というボイスプロンプトが10秒毎に再生されます。ヘッドフォンにペアリングされたデバイスは同時に一時停止されます；
 - b) 接続済みのデバイスから再生を続行する場合は、ヘッドフォンの電源をオフにしてデバイスから切り離します。
- 同じ日に電源を再びオンにします：
 - ↳ 1. 前回セッションの再生時間に達しなかった場合、再生時間は前回のものから継続して数えられ、a) に記述される説明に従います。
 - ↳ 2. 前回のセッション再生時間に達した場合は a) に記述される説明に従います。
 - ↳ 3. 再生制限時間をリセットする場合は、Philips ヘッドフォンアプリ再生制限時間セクションで「設定しない」を選択します。
- 翌日再生制限時間タイマーがリセットされ、「0」分から数えられます。

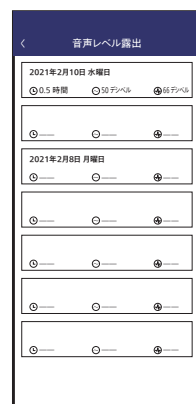
音量制限:

- 再生時間は Philips Headphone App で設定できます:
 - ↳ a) お使いのデバイスがヘッドフォンに接続され、Philips Headphone App で音量制限が設定されていることを確認してください。
- ヘッドフォンの音量が Philips Headphone App の事前設定音量より高い場合に、'Volume limit enabled' 「音量制限が有効です」のボイスプロンプトが有効になります。
 - ヘッドフォン音量がアプリ内の事前設定音量制限よりも高い場合、ヘッドフォンの音量は事前設定音量に達するまで「Volume limit enabled」というボイスプロンプトと共に 1分ごとに低減されます。
 - ヘッドフォンの音量がアプリ内の事前設定音量と同じかそれより低い場合は音量が変化しません。
- ヘッドフォンがオフになり再びオンになると音量制限が再起動します。
- 翌日タイマーがリセットされます。再び起動するには音量制限を設定してください。



注意事項

- 設定が変化しないようにするため、親デバイスに Philips Headphone App を備えてください。
- ヘッドフォンの使用中に音が聞こえない場合は再生制限時間が起動しているかを確認してください。
- 再生制限時間は「音量+」と「音量-」ボタンを同時に5秒間押すことによりリセットできます。これによりヘッドフォンは工場出荷時の設定にリセットされます。



5 仕様

- 音楽時間: 5時間
- 通話時間: 4時間
- スタンバイ時間: 80時間
- 充電時間: 2時間
- 充電式リチウムポリマー電池 (200 mAh)
- Bluetooth バージョン: 5.2
- 対応 Bluetooth プロファイル:
 - HFP (ハンズフリープロファイル)
 - A2DP (アドバンスド・オーディオ・ディストリビューション・プロファイル)
 - AVRCP (オーディオ/ビデオリモートコントロールプロファイル)
- サポート対象のオーディオコーデック: SBC
- 周波数範囲: 2.402-2.480 GHz
- 送信電力: 10 dBm 未満
- 操作範囲: 最高10メートル(33フィート)
- 1 マイク環境ノイズキャンセリング
- 自動電源オフ
- 充電用USB-C ポート
- 電池残量低下警告: あり
- IPX5



注意事項

- 仕様は予告なく変更されることがあります。

6 お知らせ

適合宣言書

これにより、MMD Hong Kong Holding Limited は、この製品が RED 指令 2014/53/EU の必須要件及びその他の関連規定、及び英国無線機器規定 SI 2017 1206 に適合していることを宣言します。適合宣言は www.philips.com/support からご確認いただけます。

使用済み製品とバッテリーの廃棄について



お使いの製品はリサイクルおよび再利用が可能な高品質の素材および部品により設計および製造されています。



製品上のこのシンボルは本製品が欧州指令 2012/19/EU の対象となっていることを意味します。

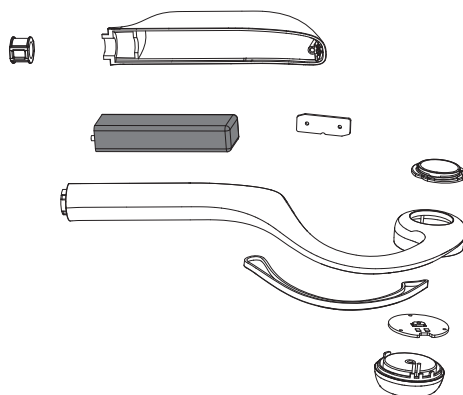


この記号は製品が通常のごみとともに廃棄できない 欧州指令 2013/56/EU の対象となっていることを意味します。充電式バッテリーを専門業者に取り外してもらうために、製品を正式な回収センターまたは Philips のサービスセンターに持ち込むことを強くお勧めします。電気および電子製品および充電式バッテリーの現地の分別回収システムについて調べてください。現地の規定に従い、絶対に本製品および充電式バッテリーを通常のごみと一緒に捨てないでください。古い製品および充電式バッテリーの正しい廃棄は環境および人間の健康のために好ましくない状況になるのを防止するのに役立ちます。

内蔵バッテリーの取り外し

お客様の国に電子製品の回収・リサイクルシステムがない場合、ヘッドフォンを廃棄する前にバッテリーを取り外してリサイクルすることで環境保護ができます。

- バッテリーを取り外す前に、ヘッドフォンが外れていることを確認してください。



EMF対応について

この製品は電磁場への露出に関するすべての適用基準および規定を満たします。

環境への配慮

不要な梱包はなくなりました。内蔵の充電式バッテリーを含んでいることを意味します。当社は包装を次の3つの素材に簡単に分別できるように試みました：ダンボール（箱）、発泡ポリスチレン（パッファ）およびポリエチレン（袋、保護フォームシート）。お客様のシステムは指定された企業により分解されている場合はリサイクルおよび再利用が可能な素材により構成されています。包装資材、使用済みバッテリーおよび古い機材の廃棄に関する現地の規定に従ってください。

コンプライアンスに関するお知らせ

FCC 規則、パート15 に準拠しています。操作は次の二つの条件に左右されます：

1. このデバイスは有害ある干渉を引き起こすことはありません。
2. この装置は誤作動の原因となる場合がある干渉を含む干渉電波の受信を許容しなければなりません。

FCC 規則

本装置はテストされ FCC 規則第15 部に従ってクラス B デジタル装置の制限に準拠することが確認されています。これらの制限は住宅地での取り付けにおいて有害な干渉に対する適切な保護を提供するように設計されています。本装置はラジオ周波数エネルギーを発生、使用、および放射し、使用説明書に従って取り付けおよび使用がされない場合、ラジオ通信に対して有害な干渉を引き起こす場合があります。

ただし干渉が特定の取り付けにおいて発生しないことを保証しません。この装置がオンおよびオフにすることにより決定される、ラジオまたはテレビの受信に対して有害な干渉の原因となる場合、ユーザーは次の対策の一つか複数により干渉の是正を試みるのが奨励されません。

- ・ 受信アンテナの方向または場所を変えます
- ・ 装置と受信機の距離を離します。
- ・ 装置を受信機が接続されているところと異なるサーキット出力に接続する
- ・ サポートを受けるため、ディーラーまたは経験豊富なラジオ/TV 技術者に相談してください

FCC の放射線被曝に関する記述：

本設備は制御されていない環境と発表される FCC 被曝制限に準拠します。

本トランスミッターは共同設置又は他のアンテナ又はトランスミッターと連結して運転してはいけません。

注意：ユーザーは準拠する責任を持つ当事者により明示的に承認されない変更または改造により、ユーザーの本装置を操作する権限が無効になる場合があることにご注意ください。

カナダ：

このデバイスはイノベーション・科学経済開発省カナダのライセンス免除 RSS に準拠するライセンス免除の送信機／受信機を含んでいます。操作は次の二つの条件に左右されます：

- (1) 本機は有害な干渉の原因とならず、(2) 本機は装置の誤操作の原因となる干渉を含む、受信された干渉を受け入れなければなりません装置。

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)

IC の放射線被曝に関する記述：

本設備は制御されていない環境と発表されるカナダ被曝制限に準拠します。

本トランスミッターは共同設置又は他のアンテナ又はトランスミッターと連結して運転してはいけません。

7 商標

Bluetooth

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. により所有される登録済みの商標であり、MMD MMD Hong Kong Holding Limited により、当該マークの使用はライセンスに基づいています。その他の商標および商号は、それぞれの所有者に帰属します。

Siri

Siri は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

8 よくある質問

使用している Bluetooth ヘッドフォンの電源が入りません。

電池残量が少なくなっています。ヘッドフォンを充電します。

Bluetooth デバイスと Bluetooth ヘッドフォンをペアリングできません。

Bluetooth が無効になっています。ヘッドフォンをオンにする前に、お使いの Bluetooth デバイスの Bluetooth 機能を有効にして Bluetooth デバイスをオンにしてください。

Bluetooth デバイスでヘッドフォンを検知できません。

- ヘッドフォンが以前にペアリングされたデバイスに接続されている場合があります。その接続されているデバイスの電源を切るか、電波の届かない場所に移動させてください。
- ペアリングがリセットされたか、ヘッドフォンが既に他のデバイスに接続されている可能性があります。ヘッドフォンを使用説明書に記載される通りに、再び Bluetooth デバイスとペアリングします。(5ページの「ヘッドフォンとお使いの携帯電話のペアリング」を参照してください)。

Bluetooth ヘッドフォンが Bluetooth ステレオ対応の携帯電話に接続されているが、音楽は携帯電話のスピーカーでしか再生されません。

お使いのスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。ヘッドホンで音楽を聴く場合に選択します。

音質が悪く、音飛びやノイズがあります。

- Bluetooth 対応機器が動作範囲外にあります。お使いのヘッドフォンと Bluetooth デバイスとの間の距離を縮めるか、それらにある障害物を取り除きます。
- ヘッドフォンを充電します。

スマートフォンからのストリーミングが非常に遅い場合、またはストリーミングがまったく機能しない場合、音質が低下します。

お使いの携帯電話が(モノ) HFP のみでなく A2DP にも対応し、BT4.0x (またはそれ以降)に対応していることを確認してください (9ページの「製品仕様」を参照)。

Bluetooth デバイスで音は聞こえますが操作できません(再生/一時停止/順方向スキップ/逆方向スキップ)。

Bluetooth の音源が AVRCP (9ページの「仕様」を参照) に対応していることを確認してください。

ヘッドホンの音量レベルが小さすぎます。

一部の Bluetooth デバイスは音量同期によりヘッドフォンを使用して音量に連結することができません。この場合は個別にお使いの Bluetooth デバイスの音量を調節して適切な音量に合わせなければなりません。

ヘッドフォンを別のデバイスに接続できないのですが、どうすればいいですか？

- 以前にペアリングされた機器の Bluetooth 機能がオフになっていることを確認してください。
- もう一方のデバイスで、ペアリング手順を繰り返します (5ページの「ヘッドフォンを携帯電話とペアリングする」を参照してください)。

追加サポートについては

www.philips.com/support をご覧ください



2022 © MMD Hong Kong Holding Limited. 無断複製禁止

仕様は予告なく変更されることがあります。

Philips および Philips Shield Emblem は Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されます。本製品は MMD Hong Kong Holding Limited またはその協力会社の一つにより製造され、その責任の下に販売されており、MMD Hong Kong Holding Limited は本製品に関する保証人です。その他すべての会社および製品名は関連する各会社の商標である場合があります。

UM_TAK4607_00_JA_V2.0

モデル: TAK4607LX

